

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/12/15

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.42	0.00
JPY/THB	0.2938	-0.0005
USD/JPY	113.70	0.16
EUR/THB	37.63	-0.09
EUR/USD	1.1259	-0.0025
USD/CNH	6.374	-0.001
SGD/THB	24.39	-0.05
AUD/THB	23.74	-0.10
USD/INR	75.87	0.11
USD Index	96.57	0.25

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.254	0.001
10Y (THB)	1.958	-0.014
5Y (USD)	1.235	0.031
10Y (USD)	1.441	0.026

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,770.4	-15.9
WTI (Oil)	70.73	-0.56
Copper	9,412.0	-35.5

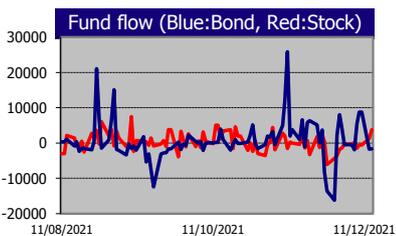
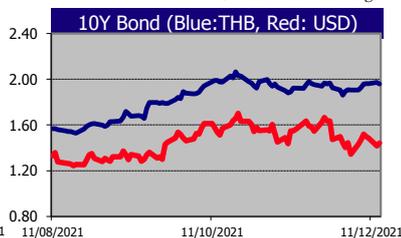
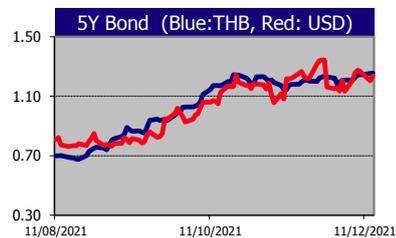
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,630.64	4.81
NIKKEI (JP)	28,432.64	-207.85
DOW (US)	35,544.18	-106.77
S&P500 (US)	4,634.09	-34.88
SHCOMP (CN)	3,661.53	-19.56
DAX(GER)	15,453.56	-168.16

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	3,743	2468.0
Bond net flow	(1,654)	131.1

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは33パーツ半ばで取引開始。中銀イベント本格化の前に様子見ムードが強まる中、日中のドルパーツは方向感に欠ける展開。海外時間、オミクロン変異株に対してファイザーのワクチンが有効という研究結果が報道されると幾分かパーツ高へ動いたが、強い米11月PPIを受けて下げ分を取り戻した。しかし、上値重く終日小動きとなった。

●ドル円その他

昨日のドル円は113円半ばで取引開始。前日の米株安を受けて日経平均も軟調な動きとなったが、FOMCを前にレンジ推移が続く。その後夕刻には113.70台に上昇し、再び113円半ばに落ちた後、市場予想を上回る米11月PPIや米金利上昇にサポートされ、NY時間終盤は113円後半へ上昇して引けた。

Bangkok Dealer's Eye

本日深夜に発表されるFOMCの結果に市場の注目は集まっており、昨日の相場は様子見モードとなっていました。今回のポイントは、インフレが一時的であるという文言を削除するかどうか、テーパリングのペースを加速させるかどうか、利上げパスをどのように描くか、またリスクシナリオとして一部で言われているのが資産縮小(QT)を匂わす発言がでてくるのではないかと点です。前回引き締め時は、2014年1月にテーパリング開始、2015年12月から利上げ開始、2017年10月からQTを開始しており、ステップを踏んで過剰流動性の解消に動いていました。今回は、まだそこまで考えられるような状況ではないものの、インフレの急上昇かつそれが構造的な問題だとすると中央銀行としては早急に策を構築する必要があるためいろいろなものが前倒しになるリスクもあります。まずは、2022年に向けて多くのヒントが得られる今回FOMC結果を確認したいと思います。(塩谷)